

## 第4回 JR可部線活性化協議会

日時：平成21年2月26日（木）10:00～

場所：広島市役所本庁舎14階第7会議室

### 議 事 次 第

1 開 会

2 議 題

(1) 報告事項

ア 広島市ホームページの更新について

【資料1】

(2) 説明事項

ア アンケート調査の状況について

【資料2】

イ 調査検討メニューについて

【資料3】

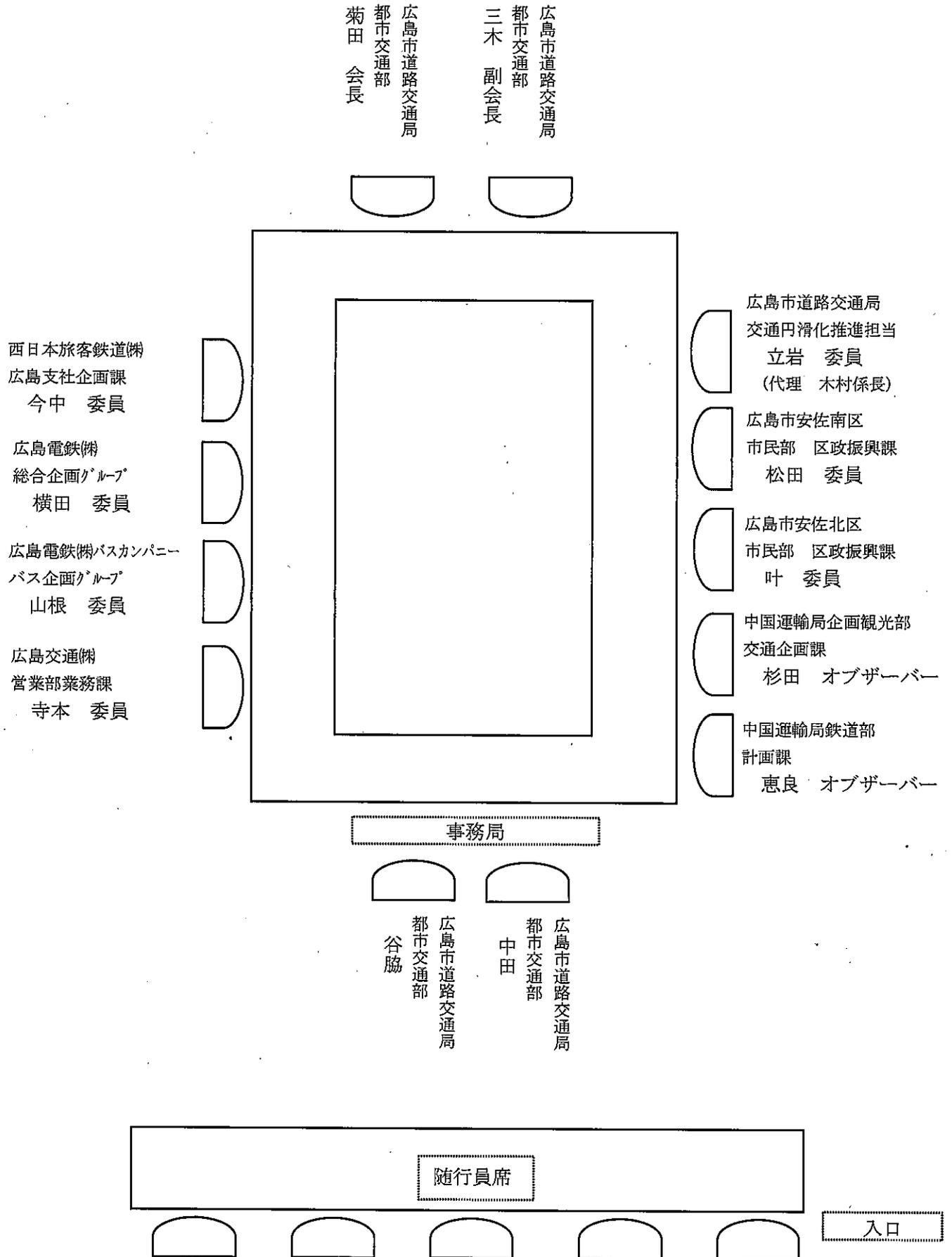
ウ 広島市ホームページの更新について

【資料4】

3 意見交換・その他

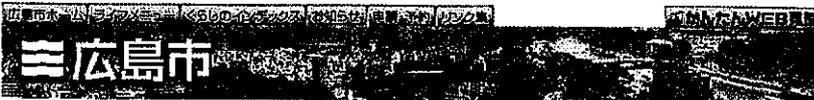
4 閉 会

# 第4回 JR可部線活性化協議会 配席図



# 広島市ホームページへの掲載について(平成21年2月17日付け更新)

[サイト検索](#)  [検索](#) [詳細検索](#) [使い方](#) [English](#) [携帯電話版](#) [サイトマップ](#)



## JR可部線活性化協議会が設置されました！

**【目的】**  
 広島市中心部と市北部地域を結ぶ地域公共交通機関としての役割を果たすJR可部線について利用者増加や沿線のまちづくりにつながる施策の可能性や活性化方策の展開に必要なハード・ソフトの施策を検討するため、JR可部線活性化協議会(以下「協議会」という。)を設置しました。(平成20年9月12日設置)  
 この協議会は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律(平成19年法律第59号。以下「法」という。)第6条第1項の規定に基づき、JR可部線活性化連携計画(以下「連携計画」という。)の作成に関する協議及び連携計画の実施に係る連絡調整を行います。

**【組織】**  
**(協議会委員)**  
 西日本旅客鉄道株式会社 広島支社 企画課長  
 広島電鉄株式会社 総合企画グループ マネージャー  
 広島電鉄株式会社 バスカンパニー バス企画グループ 営業企画チームリーダー  
 広島交通株式会社 営業部 業務課長  
 広島市 道路交通局 都市交通部長  
 広島市 道路交通局 交通円滑化推進担当課長  
 広島市 道路交通局 都市交通部 交通対策担当課長  
 広島市 安佐南区 市民部 区政振興課長  
 広島市 安佐北区 市民部 区政振興課長  
**(オブザーバー)**  
 国土交通省 中国運輸局 企画観光部 交通企画課長  
 国土交通省 中国運輸局 鉄道部 計画課長

**【地域公共交通総合連携計画策定調査実施計画について】**  
 平成19年10月施行の「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づき、国土交通省が交通ICカードシステムの導入や地域公共交通総合連携計画策定のための調査などのソフト施策に対する支援制度を設けており、この制度を活用し調査を行うため認定申請(平成20年9月12日付)を行いました。この結果、平成20年9月30日に国土交通省の認定を受けました。  
 この認定を以って、国の調査費用(全額国費)の支援を受けるため、補助金の交付手続きを行い、補助金交付決定(平成20年10月10日付)を受けました。  
 この補助金交付決定を受けて、平成20年11月7日に「ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社広島支店」と業務委託契約を締結し、調査に着手しました。

**リンク**  
[国土交通省ホームページ\(公共交通活性化\)](#)

**ダウンロード**

- ◆ JR可部線活性化協議会規約・事務局規程・財務規程(270KB)(PDF文書)
- ◆ 平成20年度地域公共交通総合連携計画策定調査実施計画認定申請書(47KB)(PDF文書)
- ◆ 地域公共交通総合連携計画策定調査実施計画の認定について(21KB)(PDF文書)
- ◆ 第2回JR可部線活性化協議会 資料(1097KB)(PDF文書)
- ◆ 第3回JR可部線活性化協議会 資料(資料3を除く)(1166KB)(PDF文書)
- ◆ 第3回JR可部線活性化協議会 資料(資料3の前半)(2MB)(PDF文書)
- ◆ 第3回JR可部線活性化協議会 資料(資料3の後半)(2MB)(PDF文書)
- ◆ 第2回JR可部線活性化協議会 議事要旨(144KB)(PDF文書)

—お問い合わせ—  
 道路交通局 都市交通部 交通対策担当  
 ☎082-504-2604  
 ☎082-504-2426  
 ✉koutsubu@city.hiroshima.jp

[サイト検索](#)  [検索](#) [詳細検索](#) [使い方](#) [English](#) [携帯電話版](#) [サイトマップ](#)



## 平成20年度地域公共交通活性化・再生総合事業に関する事後評価の実施について

地域公共交通活性化・再生総合事業の活用にあたっては、毎年度ごとに、事業の実施状況の確認、評価を行い、評価等の結果について、毎年1月末までに地方運輸局に報告することとなっています。  
 JR可部線活性化協議会では、平成20年度に実施している調査事業について、添付ファイルのとおり平成21年1月末時点における事後評価を行いました。

**リンク**  
[国土交通省ホームページ\(地域公共交通活性化・再生総合事業に関する事後評価の実施について\)](#)

**ダウンロード**

- ◆ 平成20年度地域公共交通活性化・再生総合事業に関する評価(16KB)(PDF文書)
- ◆ (資料)地域公共交通活性化・再生総合事業(調査事業)(1165KB)(PDF文書)

—お問い合わせ—  
 道路交通局 都市交通部 交通対策担当  
 ☎082-504-2604  
 ☎082-504-2426  
 ✉koutsubu@city.hiroshima.jp

**アンケート調査の結果から考察する  
JR可部線とその沿線の路線  
バスの課題と利用促進施策  
(概要・速報)**

※本資料の結果は速報値であり、  
今後、数値等を修正する予定です。

# 1. アンケート調査の種類と回収率

## 1.1. アンケート調査実施の目的

アンケート調査実施の目的は、JR可部線の沿線住民や従業者、利用者の意見などを把握することで、JR可部線や路線バスの課題点、及び今後の利用促進施策の検討の際の基礎資料とするものである。

## 1.2. アンケート調査の種類と配布枚数

今回実施したアンケート調査は、以下に示す3種類である。

	実施の概要	配布枚数
沿線住民アンケート	【配布方法】 ・ 河戸・亀山地区、可部地区、佐東地区の協議会を通じて住民へ配布。 【回収方法】 ・ 各協議会が回収。一部、郵送で回収。	河戸・亀山地区：200枚 可部地区：200枚 佐東地区：200枚 ※合計：600枚
沿線企業アンケート	【配布方法】 ・ 沿線の企業・組織を抽出し調査票を送付。 【回収方法】 ・ 各企業・組織毎に回収し、まとめて返送。	17社 ※各社に、企業用1枚、個人用20枚を配布
JR可部線利用者アンケート	【配布方法】 ・ 主要駅にて調査員が手渡しで配布（H21年2月13日に実施15時～19時） 【配布方法】 ・ 方法1：駅に設置した回収箱への投函。 ・ 方法2：郵送回収	安芸長束駅：200枚 下祇園駅：200枚 大町駅：200枚 緑井駅：400枚 可部駅：400枚 ※合計：1400枚

## 1.3. 回収率

アンケート調査票の回収率は、次のとおり。（平成21年2月18日（水）時点）

	配布枚数	回収枚数	回収率
沿線住民アンケート	600枚	531枚	88.5%
沿線企業アンケート ※企業票（個人票）	17社（340枚）	7社（100枚）	41%（29.4%）
JR可部線利用者アンケート	1400件	163件	11.6%

# 1.4. 回答者属性

	沿線住民アンケート	沿線企業アンケート	JR可部線利用者アンケート
性別	<p>女性 41% 男性 59%</p> <p>サンプル数: 510 ※不明除く</p>	<p>女性 40% 男性 60%</p> <p>サンプル数: 100</p>	<p>女性 62% 男性 38%</p> <p>サンプル数: 161 ※不明除く</p>
年齢	<p>80歳以上 4% 70代 25% 60代 18% 50代 8% 40代 8% 30代 4% 20代 6% 10代 0%</p> <p>サンプル数: 514 ※不明除く</p>	<p>80歳以上 0% 70代 0% 60代 32% 50代 23% 40代 13% 30代 17% 20代 2%</p> <p>サンプル数: 99 ※不明除く</p>	<p>80歳以上 1% 70代 10% 60代 20% 50代 17% 40代 17% 30代 9% 20代 6% 10代 1%</p> <p>サンプル数: 162 ※不明除く</p>
職業	<p>その他 3% 会社員・公務員 22% 自営業・自由業 17% 専業主婦 20% アルバイト・パート 7% 無職 28% 高校生 2% 中学生 0%</p> <p>サンプル数: 509 ※不明除く</p>	<p>アルバイト・パート 15%</p> <p>サンプル数: 100</p>	<p>その他 3% 会社員・公務員 22% 自営業・自由業 4% 専業主婦 9% アルバイト・パート 21% 無職 8% 大学生・専門学校生 8% 高校生 2% 中学生 1%</p> <p>サンプル数: 163</p>
自動車保有台数	<p>5台 1% 4台 1% 3台 12% 2台 36% 1台 40%</p> <p>サンプル数: 493 ※不明除く</p>	<p>5台 1% 4台 1% 3台 23% 2台 34% 1台 49%</p> <p>サンプル数: 98 ※不明除く</p>	<p>この項目は調査対象外です。</p>

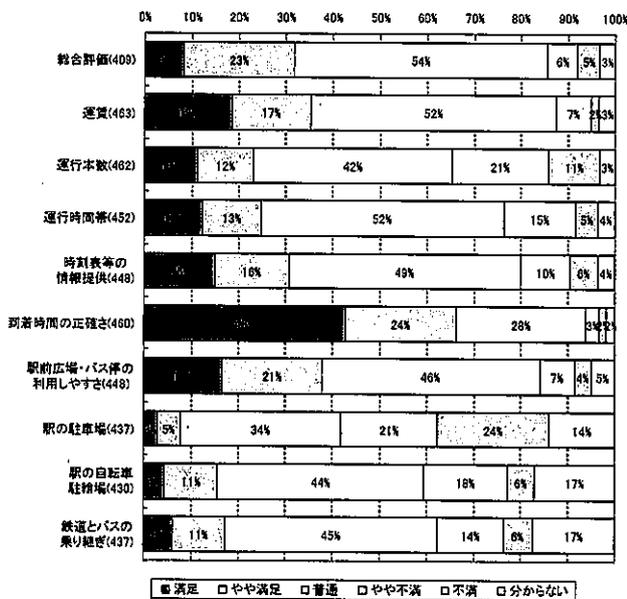
## 2. JR可部線の課題と利用促進施策

### 2.1. JR可部線の項目別満足度

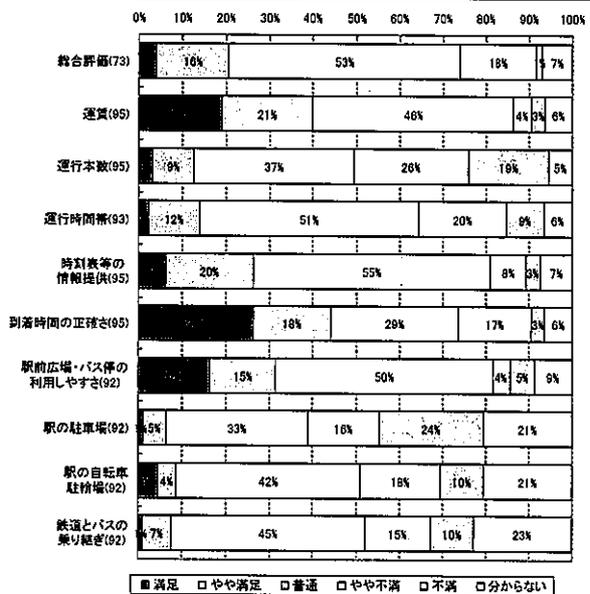
#### (1) 調査別の満足度

- 総合評価では、若干、「満足・やや満足」が「不満・やや不満」を上回っており、3種類の調査の中では、特にJR可部線利用者アンケートの満足度が高い。
- 項目別では、3種類の調査ともに、「到着時間の正確さ（定時性）」や「運賃」に対する満足度が高い。
- 一方で、「運行本数」や「駅の駐車場」に対する満足度が比較的低い。

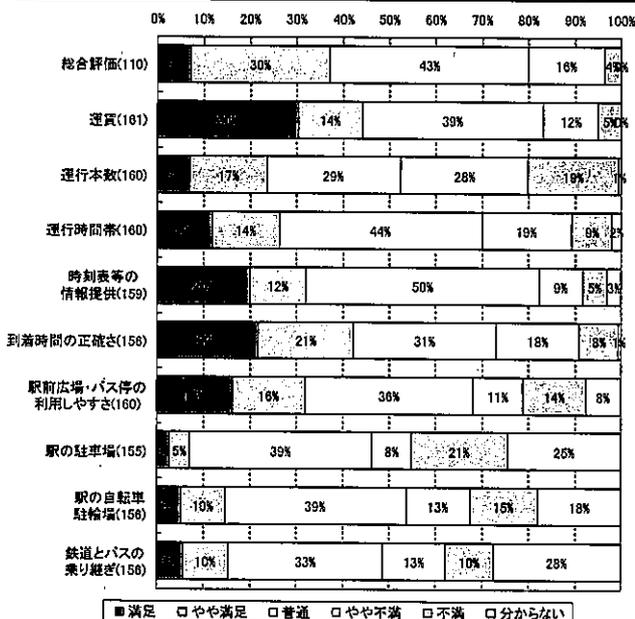
#### 沿線住民アンケート



#### 沿線企業アンケート



#### JR可部線利用者アンケート



#### ～満足度を確認した項目～

- ①総合評価
- ②運賃
- ③運行本数
- ④運行時間帯
- ⑤時刻表等の情報提供
- ⑥到着時間の正確さ
- ⑦駅前広場・バス停の利用しやすさ
- ⑧駅の駐車場
- ⑨駅の自転車駐輪場
- ⑩鉄道とバスの乗り継ぎ

※不明は除く

※各項目の( )内は、サンプル数を示す。

注意) 沿線住民アンケートおよび沿線企業アンケートでは、「鉄道の満足度」として質問している。

## 2.2JR可部線の利用促進策

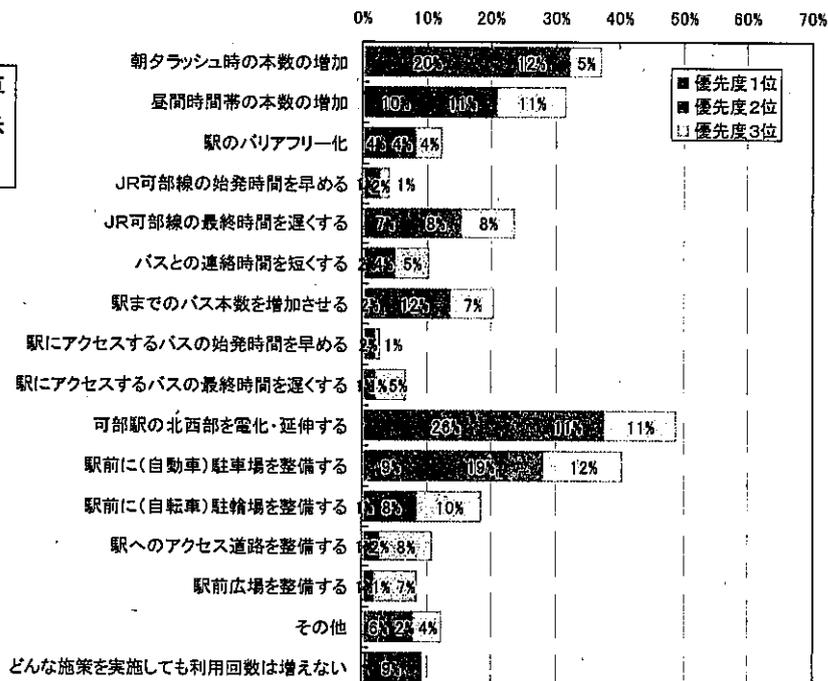
JR可部線の利用促進施策

(1) 利用促進に有効と考える施策

- 有効な利用促進施策としては、「朝夕および昼間の増便」や「可部駅の北西部の電化延伸」、「駐車場や自転車駐輪場の整備」、また「最終時間を遅くする」の意見が多い。

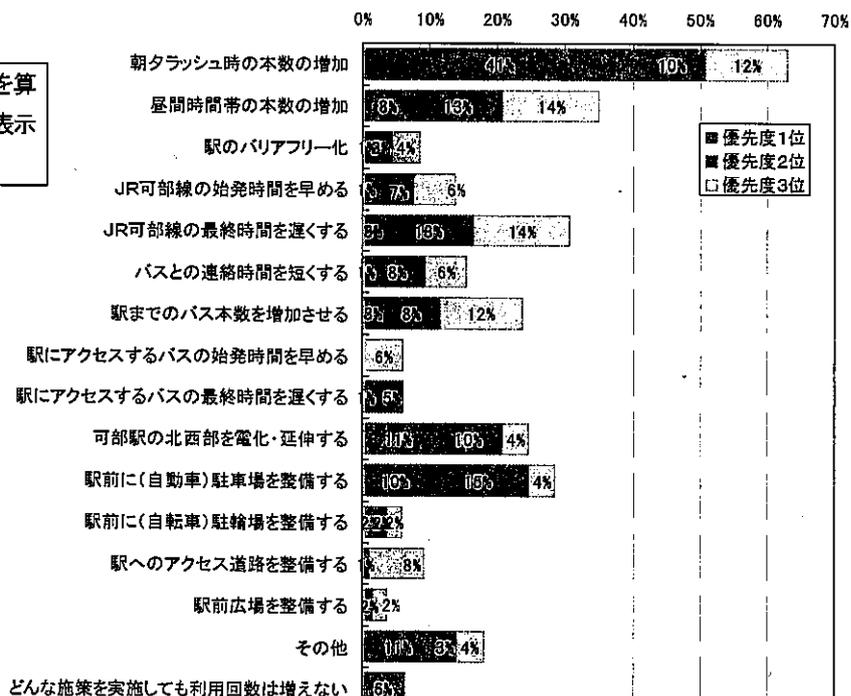
### 沿線住民アンケート

※各順位での構成比を算出し、積み重ねて表示(不明は除く)



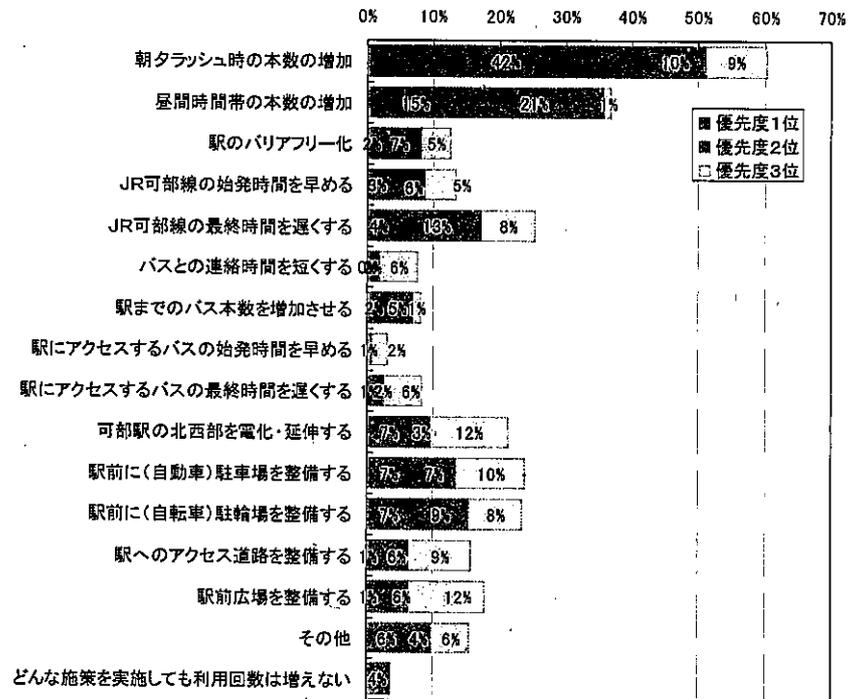
### 沿線企業アンケート

※各順位での構成比を算出し、積み重ねて表示(不明は除く)



# JR可部線利用者アンケート

※各順位での構成比を算出し、積み重ねて表示（不明は除く）



## (2) アンケート調査結果よりみる利用促進施策

- JR可部線の利用促進施策としては、運行本数の不満が高いことから、「朝夕および昼間の増便」を挙げる人が多い。
- その他としては、自動車からの利用転換が期待できる施策（パーク・アンド・ライド等）に活用できる「駐車場、自転車駐輪場の整備」が有効といえる。

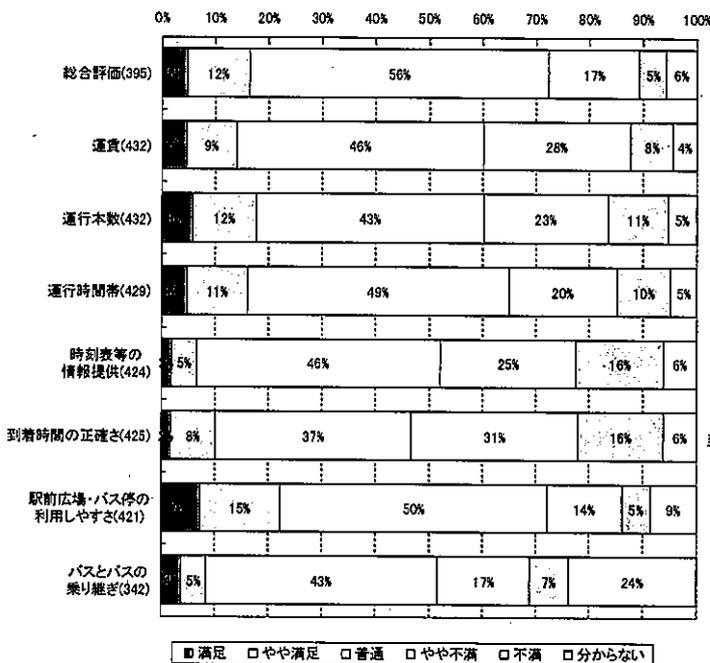
### 3. 路線バスの課題と利用促進施策

#### 3.1 路線バスの項目別満足度

(1) 調査別の満足度

- 総合評価では、若干、「不満・やや不満」が「満足・やや満足」を上回っている。
- 項目別では、特に「到着時間の正確さ（定時性）」や「情報提供」に対する不満が高い。

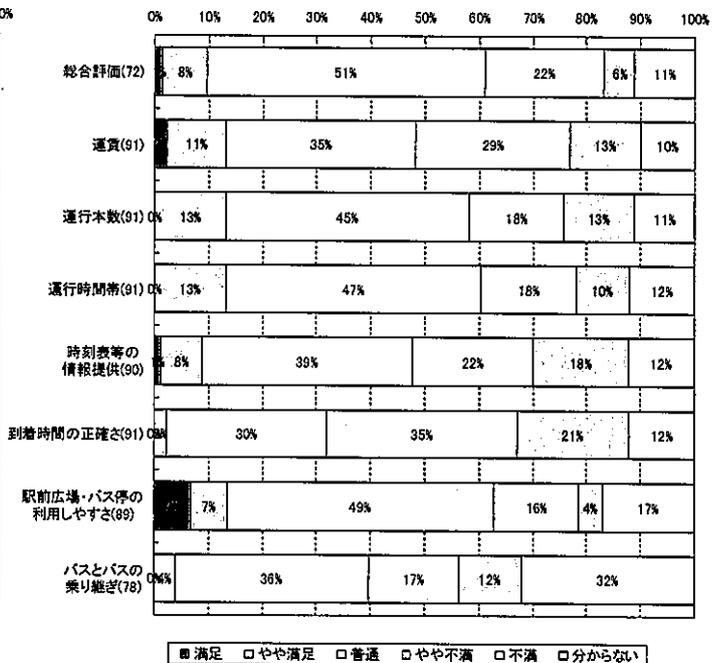
#### 沿線住民アンケート



～満足度を確認した項目～

- ① 総合評価
- ② 運賃
- ③ 運行本数
- ④ 運行時間帯
- ⑤ 時刻表等の情報提供
- ⑥ 到着時間の正確さ
- ⑦ 駅前広場・バス停の利用しやすさ
- ⑧ バスとバスの乗り継ぎ

#### 沿線企業アンケート



※不明は除く

※各項目の( )内は、サンプル数を示す。

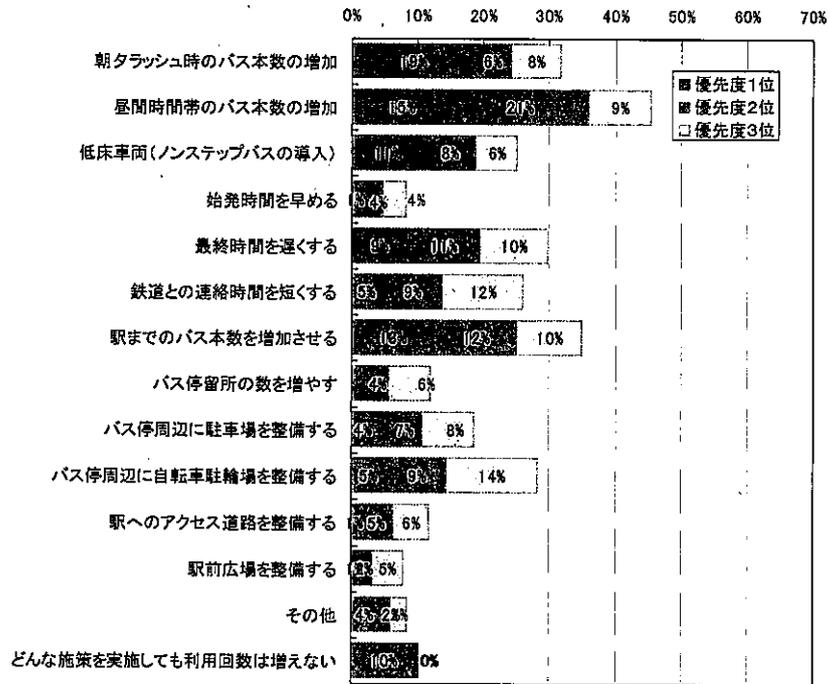
#### 3.2 路線バスの利用促進施策

(1) 利用促進に有効と考える施策

- 有効な利用促進施策としては、「朝夕および昼間の増便」や「駅までのバスの増便」、「最終時間を遅くする」、「ノンステップバスの導入」の意見が多い。
- 特に沿線企業アンケートでは、「最終時間を遅くする」の項目への要望が多い。

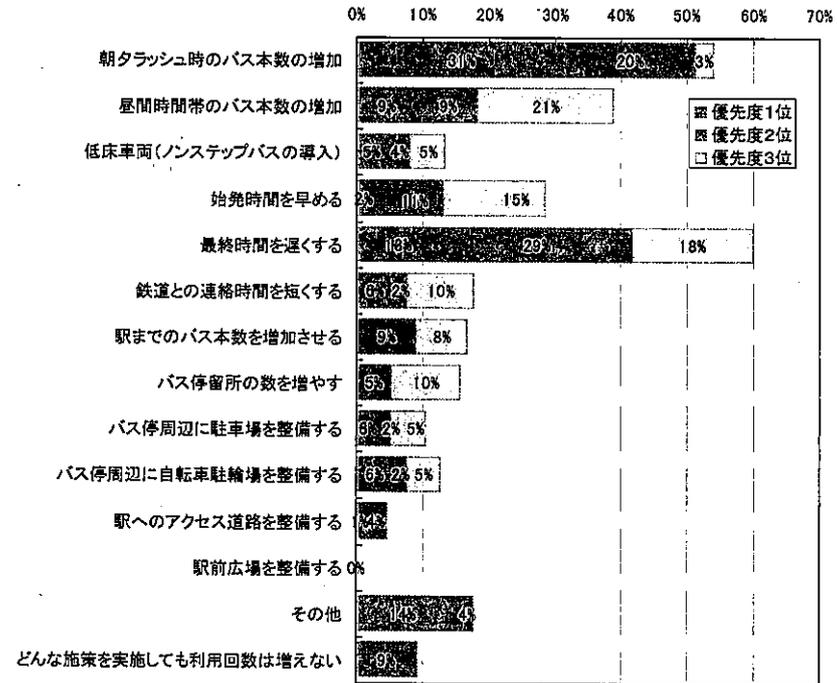
# 沿線住民アンケート

※各順位での構成比を算出し、積み重ねて表示(不明は除く)



# 沿線企業アンケート

※各順位での構成比を算出し、積み重ねて表示(不明は除く)



### (3) アンケート調査結果よりみる利用促進施策

- 路線バスの利用促進施策としては、「朝夕および昼間の増便」や「最終時間を遅くする」「駅までのバスの増便」を挙げる人が多い。

# JR可部線の活性化に関する市民アンケート調査

沿線住民配布用

～ ご協力をお願いします ～

(質問A) はじめに、主な外出活動についておたずねします

(1) 「回数がもっとも多い目的」で出かけるときの行動について教えてください

①もっとも多い外出目的は？ (1つに○)	1. 通勤                      2. 通学                      3. 買物                      4. 通院 5. 趣味・娯楽              6. その他 (                      )
②目的の場所は？ ※住所について 「安佐北区役所」など、施設名から住所が分かる場合は、記入不要です。	■最寄駅又は施設名 (                      ) ■住所 (分かる範囲で住所を教えてください) (                      )
③その目的地の訪問回数は、どの程度ですか。(1つに○)	1. 概ね毎日                  2. 週3～4回                  3. 週1～2回                  4. 月2～3回 5. 月1回程度                  6. 年に数回程度              7. その他 (                      )
④ご自宅から、その目的地までの所要時間はどの程度ですか。	約 (                      ) 時間 (                      ) 分
⑤その時、よく利用する交通手段は何ですか。(最も移動距離が長い手段1つに○)	1. 自家用車(自分で運転)      2. バイク・原付              3. 自家用車(家族等の送迎) 4. JR可部線                      5. 路線バス                      6. その他のバス(送迎バス等) 7. タクシー                      8. 自転車                      9. 徒歩 10. その他 (                      )
⑥その交通手段に満足していますか。(1つに○)	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満 } 不満の理由は？ (                      )

(2) 「回数が2番目に多い目的」で出かけるときの行動について教えてください

①2番目に多い外出目的は？ (1つに○)	1. 通勤                      2. 通学                      3. 買物                      4. 通院 5. 趣味・娯楽              6. その他 (                      )
②目的の場所は？ ※住所について 「安佐北区役所」など、施設名から住所が分かる場合は、記入不要です。	■最寄駅又は施設名 (                      ) ■住所 (分かる範囲で住所を教えてください) (                      )
③その目的地の訪問回数は、どの程度ですか。(1つに○)	1. 概ね毎日                  2. 週3～4回                  3. 週1～2回                  4. 月2～3回 5. 月1回程度                  6. 年に数回程度              7. その他 (                      )
④ご自宅から、その目的地までの所要時間はどの程度ですか。	約 (                      ) 時間 (                      ) 分
⑤その時、よく利用する交通手段は何ですか。(最も移動距離が長い手段1つに○)	1. 自家用車(自分で運転)      2. バイク・原付              3. 自家用車(家族等の送迎) 4. JR可部線                      5. 路線バス                      6. その他のバス(送迎バス等) 7. タクシー                      8. 自転車                      9. 徒歩 10. その他 (                      )
⑥その交通手段に満足していますか。(1つに○)	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満 } 不満の理由は？ (                      )

**(質問B) 公共交通機関の満足度についておたずねします**

公共交通機関（鉄道、バス）を利用された際の満足度はどの程度ですか。（各項目で、該当する番号1つに○）

(記入例)

	鉄 道				バ ス							
	満足	普通	不満	分からない	満足	普通	不満	分からない				
●総合的な満足度	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
ア) 運賃	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
イ) 運行本数	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
ウ) 運行時間帯	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
エ) 時刻表等の情報提供	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

	鉄 道				バ ス							
	満足	普通	不満	分からない	満足	普通	不満	分からない				
●総合的な満足度	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
ア) 運賃	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
イ) 運行本数	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
ウ) 運行時間帯	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
エ) 時刻表等の情報提供	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
オ) 到着時間の正確さ	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
カ) 駅前広場・バス停の利用しやすさ	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
キ) 駅の駐車場	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
ク) 駅の自転車駐輪場	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
ケ) 鉄道とバスの乗り継ぎ	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
コ) バスとバスの乗り継ぎ	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

上記の項目のうち、特に改善してほしい項目3つまでについて、優先度の高い順番にその内容を教えてください。（項目（ア）～（コ）のカタカナと、具体的な内容をお書きください）

<どの様なことをすれば、もっと鉄道やバスを利用されますか（ご自由にお書き下さい）>

優先度	鉄 道		バ ス	
	カタカナ	内 容	カタカナ	内 容
1位	( )		( )	
2位	( )		( )	
3位	( )		( )	

**(質問C) JR可部線の利用に関しておたずねします**

①あなたは現在、JR可部線をどの程度利用されていますか。(1つに○)

1. 概ね毎日      2. 週3～4回      3. 週1～2回      4. 月2～3回      5. 月に1回程度  
6. 年に数回程度      7. 全く利用しない      8. その他 ( )

②最もよく利用するJR可部線の駅は？(1つに○)

1. 可部駅      2. 中島駅      3. 上八木駅      4. 梅林駅      5. 七軒茶屋駅  
6. 緑井駅      7. その他 ( )

③ご自宅からその駅までの主な交通手段は何ですか。また、おおよその所要時間は？  
<交通手段(最も多く利用する手段1つに○)>

1. 自家用車(自分で運転)      2. バイク・原付      3. 自家用車(家族等の送迎)      4. 路線バス  
5. その他のバス(送迎バス等)      6. タクシー      7. 自転車      8. 徒歩  
9. その他 ( )

<所要時間> 約 ( ) 分

**(質問D) JR可部線の利用促進施策に関しておたずねします**

あなたは、JR可部線に対してどの施策を実施すれば、利用回数が増加すると思いますか。以下の施策群(ア～タ)から、主なもの3つまで選択して左下の「記入欄」に記入して下さい。

- |   |                        |
|---|------------------------|
| ア) 朝夕ラッシュ時の本数の増加  | イ) 昼間時間帯の本数の増加         |
| ウ) 駅のバリアフリー化  | エ) JR可部線の始発時間を早める      |
| オ) JR可部線の最終時間を遅くする                                      | カ) バスとの連絡時間を短くする       |
| キ) 駅までのバス本数を増加させる                                       | ク) 駅にアクセスするバスの始発時間を早める |
| ケ) 駅にアクセスするバスの最終時間を遅くする                                 | コ) 可部駅の北西部を電化・延伸する     |
| サ) 駅前に(自動車)駐車を整備する                                      | シ) 駅前に(自転車)駐輪場を整備する    |
| ス) 駅へのアクセス道路を整備する                                       | セ) 駅前広場を整備する           |
| ソ) その他( )   |                        |
| タ) <u>どんな施策を実施しても利用回数は増えない</u> ・・記入欄に「タ」と記入し、質問Eへ進んで下さい |                        |

上記の項目のうち、主な施策のカタカナ(ア～タ)を、優先度の高い順に3つまで記入

「記入欄」

優先度 1位 ( ) → 副問: 各施策により、利用回数はこの程度になると思いますか。(1つに○)

2位 ( ) →

3位 ( ) →

1. 概ね毎日      2. 週3～4回      3. 週1～2回      4. 月2～3回  
5. 月に1回程度      6. 年に数回程度      7. その他 ( )

1. 概ね毎日      2. 週3～4回      3. 週1～2回      4. 月2～3回  
5. 月に1回程度      6. 年に数回程度      7. その他 ( )

1. 概ね毎日      2. 週3～4回      3. 週1～2回      4. 月2～3回  
5. 月に1回程度      6. 年に数回程度      7. その他 ( )

**(質問E) バスの利用促進に関しておたずねします**

①あなたは現在、路線バスをどの程度利用されていますか。(1つに○)

1. 概ね毎日      2. 週3～4回      3. 週1～2回      4. 月2～3回      5. 月に1回程度  
6. 年に数回程度      7. 全く利用しない      8. その他 ( )

②あなたは、路線バスに対してどの施策を実施すれば、利用回数が増加すると思いますか。優先度の高い順番に、項目(ア)～(セ)のカタカナを3つまでご記入下さい。

- ア) 朝夕ラッシュ時のバス本数の増加      イ) 昼間時間帯のバス本数の増加  
ウ) 低床車両(ノンステップバスの導入)      エ) 始発時間を早める  
オ) 最終時間を遅くする      カ) 鉄道との連絡時間を短くする  
キ) 駅までのバス本数を増加させる      ク) バス停留所の数を増やす  
ケ) バス停周辺に駐車場を整備する      コ) バス停周辺に自転車駐輪場を整備する  
サ) 駅へのアクセス道路を整備する      シ) 駅前広場を整備する  
ス) その他( )  
セ) どんな施策を実施しても利用回数は増えない・・・記入欄に「セ」と記入し、質問Fへ

「記入欄」

優先度 1位	( )
2位	( )
3位	( )

**(質問F) JR可部線に関する意見や要望、利用促進のアイデア等がございましたら、ご記入ください**

.....

.....

.....

.....

～最後に、あなたご自身のことについておたずねします～

①性別	1. 男性    2. 女性
②年齢	1. 10代    2. 20代    3. 30代    4. 40代    5. 50代 6. 60代    7. 70代    8. 80歳以上
③ご職業	1. 会社員・公務員    2. 自営業・自由業    3. 専業主婦    4. 中学生 5. 高校生    6. 大学生・専門学校生    7. アルバイト・パート    8. 無職 9. その他 ( )
④お住まい	※必ず町丁字名までご記入下さい(例えば、安佐北区 可部1丁目、安佐北区 可部町大字中島 など) ( )
⑤ご家庭の自動車保有台数	( ) 台
⑥運転免許の保有	1. 自動車運転免許    2. 二輪免許    3. 原付免許    4. 持っていない
⑦あなたは、自由に使える自動車をお持ちですか	1. いつでも自由に使える    2. ある程度自由に使える 3. 自由に使えないことが多い    4. 使えない・運転しない・できない 5. その他 ( )

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。  
ご記入後のアンケート用紙は、返信用封筒にて、2月15日(日)までにご返送ください。

## JR可部線の利便性向上のための企業アンケート調査 &lt;事業所票&gt;

～ご協力をお願いします～

○本調査の設問には、「本調査票が送付された事務所」の内容に関してお答え下さい。  
 (例えば、貴事務所が「(株)〇〇電機△△支店」であれば、「△△支店」の業務内容についてお答え下さい。)

## (質問A) 貴事業所の概要についておたずねします

①貴事業所の所在地は？	※必ず町丁字名までご記入下さい (例えば、安佐北区 可部1丁目、安佐北区 可部町大字中島 など) ( 区 )			
②貴事業所の従業員数は概ね何人？	約 ( ) 人 ※臨時雇用者含む			
③主な業種は？ (最も当てはまるもの1つに○)	1. 鉱業 5. 運送業 9. 金融・保険業 12. その他 ( )	2. 建設業 6. 通信業 10. 不動産業	3. 製造業 7. 卸売・小売業 11. サービス業	4. 電気・ガス・水道業 8. 飲食店
④主な業務内容は？ (全てに○)	1. 管理・事務 5. サービス (物の輸送を伴う) 7. その他 ( )	2. 製造・加工	3. 仕入・販売 6. サービス (物の輸送を伴わない)	4. 工事

## (質問B) 貴事業所に勤める従業員の通勤手段に関しておたずねします

貴事業所に勤める従業員の通勤手段の割合はどの程度ですか？おおよその数値をご記入下さい。

公共交通機関を利用 (JR可部線利用)	約 ( ) %
公共交通機関を利用 (JR可部線を除く鉄道・バス)	約 ( ) %
公共交通機関は利用しない	
自動車	約 ( ) %
バイク・原付	約 ( ) %
自転車のみ	約 ( ) %
徒歩のみ	約 ( ) %
その他 (具体的に )	約 ( ) %
合計	約100%

※1度でもJR可部線を利用する場合は、「公共交通機関を利用 (JR可部線利用)」に該当。  
 例えば、JR山陽本線とJR可部線を乗り継ぐ場合など

**(質問C) 貴事業所における公共交通機関の利用に関しておたずねします**

①貴事業所に勤める従業員の「通勤」および「業務活動」において、JR可部線や路線バス等の公共交通を利用するような指導、取り組みをされていますか？ 貴事業所での取り組み内容などを、ご自由にご記入ください。

②貴事業所に勤める従業員の「通勤」および「業務活動」において、JR可部線や路線バス等の公共交通をもっと利用するために有効な対策、また要望はありますか？ご自由にご記入ください。

**最後に、もしよろしければ、貴事業者の名称をお教え下さい**

( )

**質問は以上です。ご協力ありがとうございました。**

**事業所票、個人票** をまとめて、2月15日(日)までに、返信用封筒でご返送下さい。

【記入方法の問い合わせ先】 〒732-0056  
広島市東区上大須賀町16-1  
ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社  
広島支店 JR可部線活性化協議会アンケート調査担当  
(TEL: 082-264-9556)  
(FAX: 082-264-9560)

【実施主体】 〒730-8586  
広島市中区国泰寺1-6-34  
広島市道路交通局都市交通部内  
JR可部線活性化協議会事務局  
(TEL: 082-504-2604)



**(質問B) 公共交通機関の満足度についておたずねします**

公共交通機関（鉄道、バス）を利用された際の満足度はどの程度ですか。（各項目で、該当する番号1つに○）

(記入例)

	鉄 道				バ ス							
	満足	普通	不満	分からない	満足	普通	不満	分からない				
●総合的な満足度	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
ア) 運賃	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
イ) 運行本数	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
ウ) 運行時間帯	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
エ) 時刻表等の情報提供	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

	鉄 道				バ ス							
	満足	普通	不満	分からない	満足	普通	不満	分からない				
●総合的な満足度	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
ア) 運賃	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
イ) 運行本数	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
ウ) 運行時間帯	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
エ) 時刻表等の情報提供	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
オ) 到着時間の正確さ	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
カ) 駅前広場・バス停の利用しやすさ	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
キ) 駅の駐車場	5	4	3	2	1	0	＝	＝	＝	＝	＝	＝
ク) 駅の自転車駐輪場	5	4	3	2	1	0	＝	＝	＝	＝	＝	＝
ケ) 鉄道とバスの乗り継ぎ	5	4	3	2	1	0	＝	＝	＝	＝	＝	＝
コ) バスとバスの乗り継ぎ	＝	＝	＝	＝	＝	＝	5	4	3	2	1	0

上記の項目のうち、特に改善してほしい項目3つまでについて、優先度の高い順番にその内容を教えてください。（項目（ア）～（コ）のカタカナと、具体的な内容をお書きください）

↓  
 <どの様なことをすれば、もっと鉄道やバスを利用されますか（ご自由にお書き下さい）>

優先度	鉄 道		バ ス	
	カタカナ	内 容	カタカナ	内 容
1位	( )		( )	
2位	( )		( )	
3位	( )		( )	

**(質問C) JR可部線の利用に関しておたずねします**

①あなたは現在、JR可部線をどの程度利用されていますか。(1つに○)

1. 概ね毎日      2. 週3～4回      3. 週1～2回      4. 月2～3回      5. 月に1回程度  
6. 年に数回程度      7. 全く利用しない      8. その他 ( )

②最もよく利用するJR可部線の駅は？(1つに○)

1. 可部駅      2. 中島駅      3. 上八木駅      4. 梅林駅      5. 七軒茶屋駅  
6. 緑井駅      7. その他 ( ) 駅

③ご自宅からその駅までの主な交通手段は何ですか。 また、おおよその所要時間は？  
<交通手段(最も多く利用する手段1つに○)>

1. 自家用車(自分で運転)      2. バイク・原付      3. 自家用車(家族等の送迎)      4. 路線バス  
5. その他のバス(送迎バス等)      6. タクシー      7. 自転車      8. 徒歩  
9. その他 ( )

<所要時間> 約 ( ) 分

**(質問D) JR可部線の利用促進施策に関しておたずねします**

あなたは、JR可部線に対してどの施策を実施すれば、利用回数が増加すると思いますか。以下の施策群(ア～タ)から、主なもの3つまで選択して左下の「記入欄」に記入して下さい。

- |   |                        |
|---|------------------------|
| ア) 朝夕ラッシュ時の本数の増加  | イ) 昼間時間帯の本数の増加         |
| ウ) 駅のバリアフリー化  | エ) JR可部線の始発時間を早める      |
| オ) JR可部線の最終時間を遅くする                                      | カ) バスとの連絡時間を短くする       |
| キ) 駅までのバス本数を増加させる                                       | ク) 駅にアクセスするバスの始発時間を早める |
| ケ) 駅にアクセスするバスの最終時間を遅くする                                 | コ) 可部駅の北西部を電化・延伸する     |
| サ) 駅前に(自動車)駐車場を整備する                                     | シ) 駅前に(自転車)駐輪場を整備する    |
| ス) 駅へのアクセス道路を整備する                                       | セ) 駅前広場を整備する           |
| ソ) その他( )   |                        |
| タ) <u>どんな施策を実施しても利用回数は増えない</u> ・・記入欄に「タ」と記入し、質問Eへ進んで下さい |                        |

上記の項目のうち、主な施策のカタカナ(ア～タ)を、優先度の高い順に3つまで記入

「記入欄」

優先度 1位 ( ) → 副問: 各施策により、利用回数はどの程度になると思いますか。(1つに○)

2位 ( ) →

3位 ( ) →

1. 概ね毎日      2. 週3～4回      3. 週1～2回      4. 月2～3回  
5. 月に1回程度      6. 年に数回程度      7. その他 ( )

1. 概ね毎日      2. 週3～4回      3. 週1～2回      4. 月2～3回  
5. 月に1回程度      6. 年に数回程度      7. その他 ( )

1. 概ね毎日      2. 週3～4回      3. 週1～2回      4. 月2～3回  
5. 月に1回程度      6. 年に数回程度      7. その他 ( )

**(質問E) バスの利用促進に関しておたずねします**

①あなたは現在、路線バスをどの程度利用されていますか。(1つに○)

1. 概ね毎日      2. 週3～4回      3. 週1～2回      4. 月2～3回      5. 月に1回程度  
6. 年に数回程度      7. 全く利用しない      8. その他 ( )

②あなたは、路線バスに対してどの施策を実施すれば、利用回数が増加すると思いますか。優先度の高い順番に、項目(ア)～(セ)のカタカナを3つまでご記入下さい。

- ア) 朝夕ラッシュ時のバス本数の増加      イ) 昼間時間帯のバス本数の増加  
ウ) 低床車両(ノンステップバスの導入)      エ) 始発時間を早める  
オ) 最終時間を遅くする      カ) 鉄道との連絡時間を短くする  
キ) 駅までのバス本数を増加させる      ク) バス停留所の数を増やす  
ケ) バス停周辺に駐車場を整備する      コ) バス停周辺に自転車駐輪場を整備する  
サ) 駅へのアクセス道路を整備する      シ) 駅前広場を整備する  
ス) その他( )  
セ) どんな施策を実施しても利用回数は増えない・・記入欄に「セ」と記入し、質問Fへ

「記入欄」

優先度 1位	( )
2位	( )
3位	( )

**(質問F) JR可部線に関する意見や要望、利用促進のアイデア等がございましたら、ご記入ください**

.....

.....

.....

.....

～最後に、あなたご自身のことについておたずねします～

①性別	1. 男性    2. 女性
②年齢	1. 10代    2. 20代    3. 30代    4. 40代    5. 50代 6. 60代    7. 70代    8. 80歳以上
③ご職業	1. 会社員・公務員    2. 自営業・自由業    3. 専業主婦    4. 中学生 5. 高校生    6. 大学生・専門学校生    7. アルバイト・パート    8. 無職 9. その他 ( )
④お住まい	※必ず町丁字名までご記入下さい(例えば、安佐北区 可部1丁目、安佐北区 可部町大字中島 など) ( )
⑤ご家庭の自動車保有台数	( )台
⑥運転免許の保有	1. 自動車運転免許    2. 二輪免許    3. 原付免許    4. 持っていない
⑦あなたは、自由に使える自動車をお持ちですか	1. いつでも自由に使える    2. ある程度自由に使える 3. 自由に使えないことが多い    4. 使えない・運転しない・できない 5. その他 ( )

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。  
ご記入後のアンケート用紙は、返信用封筒にて、2月15日(日)までにご返送ください。

# JR可部線の利便性向上のためのアンケート調査

JR駅配布用  
ご協力を  
お願いします！

(質問A) はじめに、あなたご自身のことについておたずねします

①性別	1. 男性    2. 女性
②年齢	1. 10代    2. 20代    3. 30代    4. 40代    5. 50代 6. 60代    7. 70代    8. 80歳以上
③ご職業	1. 会社員・公務員    2. 自営業・自由業    3. 専業主婦    4. 中学生 5. 高校生    6. 大学生・専門学校生    7. アルバイト・パート    8. 無職 9. その他 ( )
④お住まい	※必ず町丁字名までご記入下さい (例えば、安佐北区 可部1丁目、安佐北区 可部町大字中島 など) ( )

(質問B) JR可部線の利用に関しておたずねします

①あなたは現在、JR可部線をどの程度利用されていますか。(1つに○)

1. 概ね毎日    2. 週3~4回    3. 週1~2回    4. 月2~3回    5. 月に1回程度  
6. 年に数回程度    7. 全く利用しない    8. その他 ( )

②最もよく利用するJR可部線の駅は？(1つに○)

1. 可部駅    2. 中島駅    3. 上八木駅    4. 梅林駅    5. 七軒茶屋駅    6. 緑井駅  
7. 大町駅    8. 古市橋駅    9. 下祇園駅    10. 安芸長束駅    11. 三滝駅    12. 横川駅

③JR可部線を利用された際の満足度は？(各項目で、該当する番号1つに○)

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	分からない
●総合的な満足度	5	4	3	2	1	0
ア) 運賃	5	4	3	2	1	0
イ) 運行本数	5	4	3	2	1	0
ウ) 運行時間帯	5	4	3	2	1	0
エ) 時刻表等の情報提供	5	4	3	2	1	0
オ) 到着時間の正確さ	5	4	3	2	1	0
カ) 駅前広場・バス停の利用しやすさ	5	4	3	2	1	0
キ) 駅の駐車場	5	4	3	2	1	0
ク) 駅の自転車駐輪場	5	4	3	2	1	0
ケ) 鉄道とバスの乗り継ぎ	5	4	3	2	1	0

上記の項目のうち、特に改善してほしい項目3つまでについて、優先度の高い順番にその内容を教えてください。(項目(ア)~(ケ)のカタカナと、具体的な内容をお書きください)

優先度	カタカナ	どのようなことをすれば、もっと可部線を利用されますか(ご自由にお書き下さい)
1位	[ ]	
2位	[ ]	
3位	[ ]	

④ JR可部線を利用する場合の、最も多い目的は何ですか。(1つに○)

- |          |            |       |       |
|----------|------------|-------|-------|
| 1. 通勤    | 2. 通学      | 3. 買物 | 4. 通院 |
| 5. 趣味・娯楽 | 6. その他 ( ) |       |       |

⑤ あなたは、JR可部線に対してどの施策を実施すれば、利用回数が増加すると思いますか。  
以下の施策群(ア～タ)から、主なもの3つまで選択して左下の「記入欄」に記入して下さい。

- |  |                        |
|--|------------------------|
| ア) 朝夕ラッシュ時の本数の増加                               | イ) 昼間時間帯の本数の増加         |
| ウ) 駅のバリアフリー化                                   | エ) JR可部線の始発時間を早める      |
| オ) JR可部線の最終時間を遅くする                             | カ) バスとの連絡時間を短くする       |
| キ) 駅までのバス本数を増加させる                              | ク) 駅にアクセスするバスの始発時間を早める |
| ケ) 駅にアクセスするバスの最終時間を遅くする                        | コ) 可部駅の北西部を電化・延伸する     |
| サ) 駅前に(自動車)駐車場を整備する                            | シ) 駅前に(自転車)駐輪場を整備する    |
| ス) 駅へのアクセス道路を整備する                              | セ) 駅前広場を整備する           |
| ソ) その他( )                                      |                        |
| タ) どんな施策を実施しても利用回数は増えない・記入欄に「タ」と記入し、質問Cへ進んで下さい |                        |

上記の項目のうち、主な施策のカタカナ(ア～タ)を、優先度の高い順に3つまで記入

<p>「記入欄」</p> <p>優先度 1位 ( )</p> <p>2位 ( )</p> <p>3位 ( )</p>	<p>副問：各施策により、利用回数はどの程度になると思いますか。(1つに○)</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 概ね毎日</td> <td>2. 週3～4回</td> <td>3. 週1～2回</td> <td>4. 月2～3回</td> </tr> <tr> <td>5. 月に1回程度</td> <td>6. 年に数回程度</td> <td>7. その他 ( )</td> <td></td> </tr> </table>	1. 概ね毎日	2. 週3～4回	3. 週1～2回	4. 月2～3回	5. 月に1回程度	6. 年に数回程度	7. その他 ( )	
1. 概ね毎日	2. 週3～4回	3. 週1～2回	4. 月2～3回						
5. 月に1回程度	6. 年に数回程度	7. その他 ( )							

(質問C) 最後に、JR可部線に関する意見や要望、利用促進のアイデア等がございましたら、ご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

ご記入後のアンケート用紙は、2月16日(月)までに、駅設置の投函箱に入れてください。

<p>【記入方法の問い合わせ先】 〒732-0056                  広島市東区上大須賀町16-1                  ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社                  広島支店 JR可部線活性化協議会アンケート調査担当                  (TEL: 082-264-9556)                  (FAX: 082-264-9560)</p>	<p>【実施主体】 〒730-8586                  広島市中区国泰寺1-6-34                  広島市道路交通局都市交通部内                  JR可部線活性化協議会事務局                  (TEL: 082-504-2604)</p>
---	--

## 広島市ホームページの更新について

以下のとおり、ホームページを更新し、第3回協議会の議事概要及び第4回の配布資料を掲載する。

### 更新後のホームページ（更新部分を下線表示）

#### JR可部線活性化協議会が設置されました！

##### 目 的

広島市中心部と市北部地域を結ぶ地域公共交通機関としての役割を果たすJR可部線について利用者増加や沿線のまちづくりにつながる施策の可能性や活性化方策の展開に必要なハード・ソフトの施策を検討するため、JR可部線活性化協議会（以下「協議会」という。）を設置しました。（平成20年9月12日設置）

この協議会は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号。以下「法」という。）第6条第1項の規定に基づき、JR可部線活性化連携計画（以下「連携計画」という。）の作成に関する協議及び連携計画の実施に係る連絡調整を行います。

##### 組 織

（協議会委員）

団体・所属	職 名
西日本旅客鉄道株式会社	広島支社 企画課長
広島電鉄株式会社	総合企画グループ マネージャー
	バスカンパニー
	バス企画グループ 営業企画チームリーダー
広島交通株式会社	営業部 業務課長
広島市	道路交通局 都市交通部長
	道路交通局 交通円滑化推進担当課長
	道路交通局 都市交通部 交通対策担当課長
	安佐南区 市民部 区政振興課長
	安佐北区 市民部 区政振興課長

（オブザーバー）

団体・所属	職 名
国土交通省	中国運輸局 企画観光部 交通企画課長
	中国運輸局 鉄道部 計画課長

#### 地域公共交通総合連携計画策定調査実施計画について

平成 19 年 10 月施行の「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づき、国土交通省が交通 IC カードシステムの導入や地域公共交通総合連携計画策定のための調査などのソフト施策に対する支援制度を設けており、この制度を活用し調査を行うため認定申請（平成 20 年 9 月 12 日付）を行いました。この結果、平成 20 年 9 月 30 日に国土交通省の認定を受けました。

この認定を以って、国の調査費用（全額国費）の支援を受けるため、補助金の交付手続きを行い、補助金交付決定（平成 20 年 10 月 10 日付）を受けました。

この補助金交付決定を受けて、平成 20 年 11 月 7 日に「ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社広島支店」と業務委託契約を締結し、調査に着手しました。

#### 添付資料

- ・ JR 可部線活性化協議会規約・事務局規程・財務規程
- ・ 平成 20 年度地域公共交通総合連携計画策定調査実施計画認定申請書
- ・ 地域公共交通総合連携計画策定調査実施計画の認定について
- ・ 第 2 回 JR 可部線活性化協議会 資料
- ・ 第 3 回 JR 可部線活性化協議会 資料
- ・ 第 4 回 JR 可部線活性化協議会 資料
- ・ 第 2 回 JR 可部線活性化協議会 議事要旨
- ・ 第 3 回 JR 可部線活性化協議会 議事要旨

#### リンク

国土交通省HP（公共交通活性化）

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/index.html>

### 第3回 JR可部線活性化協議会議事要旨

日時：平成20年12月22日（月） 14：00～15：15

場所：広島市役所14階第7会議室

出席者：協議会配布資料の配席図参照

#### 1 開会

#### 2 会長挨拶

本協議会については、関係機関の皆様のご理解とご協力を得て去る9月12日に立ち上げ、10月31日に第2回目の協議会を経て今回が第3回目となる。

本日は前回の協議会において委託契約の方法を審議いただいたJR可部線活性化検討調査業務に関して委託契約締結の報告と着手した現地調査等をもとに可部線とその沿線の現況等を中心に説明させて頂くこととしている。

この調査は、今後可部線の活性化のための連携計画の策定に向け、協議会での議論を深めていくうえで大変重要な基礎資料となると考えている。調査の内容や方向性などにつき広範で忌憚のないご意見を賜りたいと考えている。

さて、国の来年度予算については、財務省原案が先週の20日に内示され、この中には、地方鉄道等の活性化に向けてハード、ソフト一体で大幅な利便性向上等を図るコミュニティレール化のための施設整備を支援する新たな補助制度が盛り込まれているので報告させていただく。

終わりに、実行性ある連携計画の策定に向けて引き続きご理解、ご協力をお願いする。

#### 3 議題

##### (1) 報告事項

ア 広島市ホームページへの掲載について

イ JR可部線活性化検討調査業務の委託契約の締結について

事務局説明（資料参照）

質疑応答 なし

##### (2) 説明事項

ア JR可部線活性化検討調査について

事務局説明（資料参照）

質疑応答

（会長）

アンケートの設問及びヒアリングの設問は、案を作成したら各委員、オブザーバの方へ書面等により協議をするのか。または、事務局・会長預かりとするのか。

（事務局）

基本的には事務局預かりとさせて頂きたいが、内容については、各委員の方へ事前に調査票を示したうえで説明したい。

（委員）

可部線沿線となると、住民の対象範囲及び抽出の方法等ほどの様に実施されるのか。

（事務局）

配布時期、配布方法等については、各委員に事前にお知らせしたうで行う。また、各地域の地元協議会を通じて配布したいと考えている。

配布方法については地元協議会と相談したいと考えている。年明け早々にも調整したいと考えている。

（委員）

実態を把握することは重要である。住民の方に要望やアイデアを聞くことは良いことだと思う。しかし、要望は慎重に取り扱う必要がある。

（事務局）

その点については、十分に配慮し進めることとしたい。

（オブザーバー）

可部で沿線人口が増加傾向にあるのは理解できるが、可部駅の利用者が減っている。昨年12月に駅前広場が開業し、それ以降の把握はできていないのかもしれないが、実態としてバスが増えているのか、バスの輸送人の推移も把握した中で幹線鉄道として可部線が重要との位置づけが必要と思えるので、バスのデータを含めた分析が必要と思う。

(会長)

広島電鉄、広島交通の方で可部付近の利用者数のデータを示せないか。

(委員)

大枠の実績は路線別にある。その中で可部地区にどれだけの輸送があるかは、基本的にはバスカードのデータがあり、おおまかな判断はできると思う。定期券を整理する必要もあるため、少し時間が必要であるが、可能だと思う。

(会長)

今後、事務局、委託業者とで伺うことで調整したい。

## イ 広島市ホームページの更新について

事務局説明 (資料参照)

質疑応答 なし

### (3) 協議事項

#### ア 第4号議案 事業の実施状況の確認、評価について

事務局説明 (資料参照)

(オブザーバー) 補足説明

趣旨、スケジュールについて補足説明する。

調査事業は、最終的には連携計画を策定することが目的であるが、連携計画は法律で位置づけられる計画で、様々な法定の要件がある。要件の外にも今後実施して行く事業が効果的・効率的に行われるために計画上明らかにする点がある。

そのため、調査事業を進める段階から、連携計画を見据えて、それで要件がクリア出来ているかとか、連携計画策定に向けての課題整理等が出来ているか確認のためのチェックリストとして評価を行って貰いたい。

事後評価を具体的に進めて行くかについては、基本的に法定協議会の場で1次評価という形で、自己評価して貰うこととなる。具体的な項目については、事務局の方から説明があった内容について自己評価して頂き、1月末までに中国運輸局に提出していただくスケジュールになる。

提出された評価結果については、中国運輸局で第三者評価委員会を開催し、この中で、2次評価を実施する。2次評価の結果については、2次評価が終わり次第に法定協議会の方へお知らせするとともに、連携計画策定へ向けての意見等が出た場合には、助言・アドバイスと言ったかたちでフィードバックさせていただきたい。

また、1月末の中国運輸局へ提出後は、法定協議会の名前で速やかに公表して貰う手続きもあるので合わせてお願いしたい。

質疑応答 なし

採決 原案どおり承認することで異議なし

(会長)

なお、調査の進展等にもない、来年1月末までの国への報告までに協議会として1次評価を修正する必要が生じた場合は、改めて書面審議をさせて頂きたいと考えているので、その場合は宜しく願います。

## 4 閉会